

会 議 録

| | |
|--------------|---|
| 会議名 | 第2回 山陽小野田市文化会館運営委員会 |
| 開催日時 | 平成24年3月22日(木) 19時～20時 |
| 開催場所 | 山陽小野田市文化会館 研修室 |
| 出席委員 (7名) | 富田会長、倉田副会長、猪俣委員、枝村委員、久賀委員、峰永委員、山田委員 |
| 欠席委員 (1名) | 瀬口委員 |
| 傍聴者 | なし |
| 担当課及び 出席者 | 担当課：文化会館 廣田館長、舩林副館長 |
| 会議次第 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長あいさつ 2. 館長あいさつ 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 主催文化事業について (2) 貸館事業及び利用状況について (3) 施設維持管理について (4) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・文化会館の冷暖房料について ・文化振興ビジョンの経過について |
| 会議結果 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長あいさつ 会長－平成23年度第2回の運営委員会を始めます。忌憚ないご意見をいただき、文化会館がさらに発展していくようご協力をお願いします。 2. 館長あいさつ 館長－お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。今年度もあっという間に1年が過ぎ、ご報告が出来る時期になりました。では、ご審議のほどよろしくお願いたします。 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 主催文化事業について 事務局－資料 P2、3(文化事業実績)の説明 資料 P4、5(文化事業年間計画)の説明 来年度の新しい事業は、7月9日に行うこども文化ふ |

れあい事業、歌舞伎フォーラム公演です。昼は市内の小学校6年生に歌舞伎を鑑賞してもらい、夜は市民の方にリーズナブルな価格で楽しんでもらうように企画しています。9月には、NHKの公開セミナーを行い、11月16日から18日は昨年度も行った公共ホール音楽活性化支援事業があり、今回は7人組のブラックボトムブラスバンドに来ていただき、出前コンサートと文化会館でのコンサートを行います。

おんがくであそぼう、アラ還フェスティバル、ファミリーティータイムコンサートは昨年度と同様に行います。

委員－NHKの公開セミナーはどのような内容ですか。

事務局－平清盛の関係の講演会です。

(2) 貸館事業及び利用状況について

事務局－資料 P6～9(文化会館イベント一覧)

資料 P10～11(月別利用人数)

資料 P12(利用状況)

資料 P13(使用料調定額)の説明

委員－イベントが多く、いつもホールが空いてない状況で、以前に比べなかなか予約が取れない状況ですね。

事務局－ありがたいことに、事業が終わったらその年で次の年の申請をする方が多いです。

(3) 施設維持管理について

事務局－23年度にどういう修繕をしたか口頭で説明します。まず、自動火災報知機が23カ所反応せず、これを約40万円で改修しました。

委員－点検は定期的にやっていますか。

事務局－年に2回法定点検で行っています。

事務局－他には、誘導灯の蓄電池の交換で約6万円、エレベーターのインターホンの修繕など、諸々合わせて約70万円の修繕を行いました。雨漏りを直すための屋根の修繕や空調は今後やっていかなければと考えています。アスファルトの補修は玄関と南側駐車場に凸凹があり、南側は早急に今年度の予算で補修していこうと思います。玄関の方は、来年度の予算で対応できればと思います。お客様の安全にかかわることは第一に考え

て対応したいと思います。

会長—危険なところ、安全にかかわるところは何かあってからでは遅いので、普段からよく見て、予算要求していただけたらと思います。

副会長—下水道の接続に関してはどうなっていますか。

事務局—24年度はやらないことになっていますが、法的に3年以内にやらなければならないことなので、25年度あるいは26年度にはやることになります。公的な施設なので率先してやらなければと思います。

(4)その他

・文化会館の冷暖房料について

事務局—資料 P14 に県内他館との比較の資料をつけています。

文化会館の冷暖房料は1時間当たり790円で他館に比べて非常に安くなっています。大ホールでフルに稼働させると、1時間当たり約500の灯油を消費します。今、灯油は70円から80円ですので、70円としても3,500円かかります。燃料を使った分だけ回収するという考えであれば、1時間当たり3,000円から4,000円はいただくということになります。

会長—以前のお話の中で、文化会館単独で値上げはできないということでしたが、あまりにも安すぎると思います。

委員—利用者には負担増になるかもしれませんが、あまりにも安いので、他のホールと同じくらいにした方がいいと思います。

委員—菊川ふれあいホールは使用料が安いので、冷暖房料だけでは一概には言えないと思います。使用料も加味して比較した方がわかりやすいと思います。

委員—値上げをして利用者が離れることも考えられるので、バランスを考えることが重要です。

事務局—冷暖房料だけでなく、使用料等いろいろなことを考え、総合的にやらなければと思います。

委員—冷暖房料に関して、ランニングコストは最低限回収するようにすべきです。使用料を減免等で調整する方が良いと思います。

委員—時間を指定して、入れたいときに入れるということができれば良いと思います。

事務局—それは難しいです。大ホールは空間が広いので、暖か

くなるまで 3 時間位かかります。これからどうするのが良いのか研究していく必要があります。

委員—ここでの問題は、灯油を使った分をペイしているかということではなく、使用者が満足しているかということだと思います。実際にペイしているかを考えると、気温によっても違いますし、油の値段によっても変わります。その都度値段を変えることはできません。使用者は暖房のシステムや温度がどれくらいで上がるのかなどはわかっていないので、ある程度大まかなものにして検討しないと、値上げをして温度が上がらない等の不満が出る可能性があります。

事務局—その可能性はあると思います。今日は、問題提起したいという意味で議題に出させていただきましたので、すぐに改定ということはないと思いますが、今後考えなければいけないことだと思います。

・文化振興ビジョンについて

事務局—文化振興ビジョンは 23 年度に策定するという計画で進めていましたが、4 月末くらいに策定を考えております。文化振興ビジョン検討委員会で 1 年間検討していただいたものを、教育委員会で取りまとめ、2 月 15 日から 3 月 15 日までパブリックコメントを行いました。1 ヶ月間パブリックコメントをいたしました。意見は 0 件でした。今後は、写真やあいさつ等をいれ、4 月末に策定する運びとなっています。

会長—議題は以上となりましたので、本日はこれで終わりとさせていただきます。